

## 2021 AOTS ウェビナー KROP23 SDGs 実現に向けたビジネスイノベーションと組織開発

主催：一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）  
協力：AOTS 各国同窓会

### 背景

一般財団法人海外産業人材育成協会（AOTS）は、主に海外の産業人材を対象とした研修および専門家派遣等の技術協力を推進する人材育成機関です。これらの事業を通じて、日本と海外諸国相互の経済発展に貢献するとともに、友好関係の増進にも寄与します。

AOTS ウェビナー「SDGs 実現に向けたビジネスイノベーションと組織開発（KROP23）」は、開発途上国在住の企業経営者、経営幹部、管理者を対象としたオンラインセミナー（ウェビナー）であり、環境問題や社会課題の解決に資するビジネスイノベーション、およびイノベーションを実現するための組織作りについて、日本企業の事例とともに学びたいと考える参加者に適したセミナーです。

### 概要

コロナ禍の拡大や地球温暖化など、グローバルレベルの課題が山積するなかで、これら解決し、持続可能な世界を実現するために、政府・公的部門だけでなく産業界にもビジネスを通じて課題解決に貢献することが求められています。現在直面している地球レベルの課題は、不確実性が増し、既存の技術で問題解決することが困難になっており、ビジネスイノベーションにより課題に対応していく必要があります。本コースではイノベーションは少数のビジネスリーダーのみが起こすのではなく、イノベーションを強く指向した「組織」によって起こされるという考えに基づき「組織開発」の基本と手法を学び、そのうえで環境問題や社会課題など地球レベルの問題を解決するためにSDGs（\*）を起点とした新しいビジネスのあり方を模索します。本ウェビナーでは日本企業の事例から学ぶとともに講師の組織開発やイノベーションに関する講義とグループワークにより、講師と参加者、参加者同士の対話と通じて自組織での組織開発にどう取り組むのか考え、また新しいビジネスをどのように創出していくのか、について学び、実現していくきっかけとすることを目指します。

\*SDGs---Sustainable Development Goals。2015年9月の国連サミットで採択された指標で、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標。

### ねらい

開発途上国の企業経営者、経営幹部、上級管理者が、以下の目標を達成できるようにします。

- 1) ビジネスイノベーションを起こすための組織開発の手法について理解する。
- 2) 日本企業における、不確実な時代に対応した組織開発の取組みについて理解する。
- 3) 世界的なSDGsの潮流及び「イノベーション」とは何かについて理解する。
- 4) ビジネスイノベーションを創出するために鍵となる視点・ポイントを理解する。
- 5) 日本及び世界企業における環境問題や社会的課題を解決するビジネスイノベーションの事例を通じ、どのような特徴があるか理解する。
- 6) ビジネスプラン企画のために必要な要素と立案するために必要な知識を習得する。

## 日時

1 日目：2022 年 2 月 1 日（火）14:00-17:00（日本時間）  
2 日目：2022 年 2 月 2 日（水）14:00-17:00（日本時間）  
3 日目：2022 年 2 月 4 日（金）14:00-17:00（日本時間）  
4 日目：2022 年 2 月 10 日（木）14:00-17:00（日本時間）  
5 日目：2022 年 2 月 19 日（土）14:00-17:00（日本時間）

**\*全 5 日間のウェビナーのご参加が必要です。**

\*ご参加地域でのウェビナー開始時間については、【Table 1】各国時差表（対象ゾーン）で確認するか、チラシに記載の AOTS 同窓会にお問い合わせください。

## 参加対象国

開発途上国

※具体的な対象国名は【Table 2】対象国リストをご参照ください。

## 参加定員

25 名

## 参加対象者

経営者、経営幹部、上級管理者、等。上級管理者については、経営企画、人材開発、組織開発部者の責任者が望ましい。

[その他の参加要件]

\*本研修の参加者は、本コースで定める職位以外に以下の基本要件を満たす必要があります。

- a) 原則として研修実施国に居住及び勤務をしている方  
（日本人はご参加いただけません）
- b) 会社もしくは団体に所属する方
- c) 参加時の年齢が 20 歳以上の方
- d) 英語による研修内容の理解が可能な方
- e) 単に籍を置いている方

[注意]

- 1) 日系企業や現地資本企業以外からお申込みいただいた場合、選考時の優先順位が低くなります。
- 2) 本研修は、主に民間企業・団体に勤務する方を対象としているため、中央・地方政府機関に所属する方は参加できません。

## 講義内容（予定）

1 日目：

<講義・演習>

- (1) 組織開発の基本、イノベーションを起こすための組織の在り方
- (2) 日本企業の事例
- (3) グループディスカッション

2日目：

<講義・演習>

- (1) 対話型組織開発の手法
- (2) AI (Appreciative Inquiry) ワークショップ

3日目：

<講義・演習>

- (1) SDGs の基本
- (2) ビジネスとしてどう目標達成に貢献できるか
- (3) 内外企業の事例
- (4) 自社の課題共有

4日目：

<講義・演習>

- (1) イノベーションを起こす6つの鍵
- (2) ケーススタディー（環境問題）
- (3) グループディスカッション（ビジネスプランのアイデア探索）

5日目：

<講義・演習>

- (1) ケーススタディー（社会的課題）
- (2) グループディスカッション（ビジネスプランの共有）
- (3) ビジネスプラン発表

\*参加者は研修開始前から Facebook グループに入っただき、ウェビナー実施日のインターバル期間も対話を深められる環境とする予定です。

## 講師

**大久保 香織（おおくぼ かおり）氏**  
OD プロセス・コンサルタント  
(株)グローバルダイナミクス 代表取締役



神戸大学大学院経営学研究科 MBA 取得。関西生産性本部・企業内組織開発（OD）推進者養成コースにて組織開発について学ぶ。日本の著名大学、企業、団体など多岐にわたり、ビジネスパーソン・経営者・教員等向けに目標設定、思考力・発想力向上、チーム形成、リーダーシップ等の研修に従事。ホールシステム・ポジティブアプローチによる組織開発の支援も行う。

**山中 俊之（やまなか としゆき）氏**  
(株)グローバルダイナミクス 取締役



東京大学法学部卒。大阪大学国際公共政策研究科博士。ケンブリッジ大学開発学修士。ビジネスブレークスルー大学院大学にて MBA 取得。外務省にて対中東外交、地球環境問題等を担当。首相通訳・国連総会等を経験。海外は、エジプト、英国、サウジアラビアに勤務。その後日本総研に入社して現職。主として人材関連の研修・コンサルティングに従事。100 近い企業・団体のコンサルティングの実績を持つ。

## 使用言語

講義は英語で行われます。配布資料は英語で作成されます。

## 参加費

100US ドル 本セミナーは経済産業省の補助金により実施されます。

## 申込方法

最寄りの AOTS 同窓会から申込書を受け取り、締切日迄に AOTS 同窓会の担当者宛にメールでお申込みください。応募締切日後、AOTS による参加者選考が行われ、選定された参加者にはご応募の AOTS 同窓会からメールでご連絡します。

その後、期日までに参加費を AOTS 同窓会にお支払いください。ウェビナー当日までに参加費をお支払いいただけない場合、参加資格が取り消されますのでご注意ください。

お住いの国（地域）に AOTS 同窓会がない場合は、最も近い地域の同窓会を通じてお申し込みください。

\*AOTS 同窓会一覧につきましては下記をご参照ください。 <https://www.aots.jp/en/alumni/about/>

## 申込締切日

2022 年 1 月 6 日（木）（日本時間）

\*日本での申込締切の後、お住まいの地域の同窓会からメールで合否をお知らせします。

## 使用ツール

### Zoom ミーティング

- ◇ グループワーク等に参加するため、ウェビナーには必ず PC で参加してください。スマートフォン、タブレット端末は使用しないでください。マイク、ウェブカメラも使用します。
- ◇ 参加者として選定された方には招待メールが送られます。招待メール内の指示に従い、ミーティングへのご参加登録をお願いします。
- ◇ ご参加登録後、登録者には登録確認メールが届きます。メール本文にミーティングご参加のためのリンクがありますので、当日はこのリンクをクリックしてミーティングにご参加ください。
- ◇ ご招待メールが届かない場合は、ご応募の AOTS 同窓会迄ご連絡ください。
- ◇ 参加者はミーティングへの円滑な参加のために事前にウェビナーで使用の PC に Zoom アプリの最新バージョンをインストールしておいてください。使用するデバイスより下記 URL から、ミーティングのテストすることができます。

<https://zoom.us/test>

## 注意事項

- ◇ 研修修了の規定を満たした参加者には、AOTS 修了証書が授与されます。
- ◇ ウェビナー実施中、参加者はビデオをオンにしてください。
- ◇ ウェビナーの参加時は参加者 1 人につき 1 つのデバイスで参加ください。
- ◇ ご提供いただいた個人情報、参加者の同意に基づき、AOTS の他研修プログラムの広報及びアンケート実施のために利用することがあります。
- ◇ 配布資料を無断で複製、改変、配布、転載、または講義内容を撮影することは、固くお断りいたします。受講に当たっては違反行為を行わない旨、誓約をしていただきます。
- ◇ 不可避の事故（戦争、暴動、労働争議、地震、暴風雨、火災、洪水、疫病の蔓延等）やネットワーク・機器トラブル等が起こった場合、AOTS はウェビナーの実施を中止することがあります。
- ◇ ウェビナー参加のために付与されるミーティング情報（リンク、番号、パスワード）は無断で参加者以外の方に譲渡しないでください。
- ◇ 参加者が、不可避の事故やネットワークトラブル等により、ウェビナーへの参加・継続が困難になった場合でも、AOTS は責任を負いません。

## お問合せ

一般財団法人 海外産業人材育成協会  
事業統括部 海外協力グループ

住所 〒120-8534 東京都足立区千住東 1-30-1

電話：03-3888-8256 Fax：03-3888-8242 E-mail: webinar-kaijyo@aots.jp

**【Table 1】 各国時差表（対象ゾーン）**

※AOTS 同窓会のある国のみを記載しています

国（地域）	日本との時差
モンゴル（ウランバートル）	－1 時間
マレーシア	－1 時間
フィリピン	－1 時間
カンボジア	－2 時間
インドネシア（ジャカルタ）	－2 時間
タイ	－2 時間
ベトナム	－2 時間
ミャンマー	－2 時間30分
バングラデシュ	－3 時間
ネパール	－3 時間15分
インド	－3 時間30分
スリランカ	－3 時間30分
パキスタン	－4 時間
ジョージア	－5 時間
イラン	－5 時間30分(－4 時間30分)
エチオピア	－6 時間
ケニア	－6 時間
タンザニア	－6 時間
トルコ	－6 時間
エジプト	－7 時間
南アフリカ	－7 時間
スーダン	－7 時間
ザンビア	－7 時間
カメルーン	－8 時間
ナイジェリア	－8 時間
北マケドニア	－8 時間 (－7 時間)
ガーナ	－9 時間
アルゼンチン	－12 時間
ブラジル（サンパウロ・リオデジャネイロ）	－12 時間 (－11 時間)
ボリビア	－13 時間
パラグアイ	－13 時間 (－12 時間)
ベネズエラ	－13 時間
ペルー	－14 時間
メキシコ（メキシコシティ・モンテレイ）	－15 時間 (－14 時間)

## 【Table 2】対象国リスト

参加者は以下の国に居住している必要があります。

アジア (24)	大洋州 (15)	中東 (9)	ヨーロッパ (10)
アフガニスタン	キリバス	アゼルバイジャン	アルバニア
イラン※ <sup>1</sup>	サモア	アルメニア	ウクライナ
インド	ソロモン諸島	イエメン	北マケドニア
インドネシア	ツバル	イラク	コソボ
ウズベキスタン	トケラウ	ジョージア	セルビア
カザフスタン	トンガ	シリア	トルコ
カンボジア	ナウル	パレスチナ	ベラルーシ
キルギス	ニウエ	ヨルダン	ボスニア・ヘルツェゴ ビナ
スリランカ	バヌアツ	レバノン	モルドバ
タイ	パプアニューギニア		モンテネグロ
タジキスタン	パラオ		
トルクメニスタン	フィジー		
ネパール	マーシャル諸島		
パキスタン	ミクロネシア		
バングラデシュ	ワリス・フツナ		
東ティモール			
フィリピン			
ブータン			
ベトナム			
マレーシア			
ミャンマー			
モルディブ			
モンゴル			
ラオス			

アフリカ (54)		中南米 (28)	
アルジェリア	セントヘレナ島	アルゼンチン	ドミニカ
アンゴラ	ソマリア	アンティグア・バーブ ーダ	ドミニカ共和国
ウガンダ	タンザニア	エクアドル	ニカラグア
エジプト	チャド	エルサルバドル	ハイチ
エスワティニ	中央アフリカ	ガイアナ	パナマ
エチオピア	チュニジア	キューバ	パラグアイ
エリトリア	トーゴ	グアテマラ	ブラジル
ガーナ	ナイジェリア	グレナダ	ベネズエラ
カーボヴェルデ	ナミビア	コスタリカ	ベリーズ
ガボン	ニジェール	コロンビア	ペルー
カメルーン	ブルキナファソ	ジャマイカ	ボリビア
ガンビア	ブルンジ	スリナム	ホンジュラス
ギニア	ベナン	セントビンセント及び グレナディーン諸島	メキシコ
ギニアビサウ	ボツワナ	セントルシア	モントセラト
ケニア	マダガスカル		
コートジボワール	マラウィ		
コモロ	マリ		
コンゴ共和国	南アフリカ		
コンゴ民主共和国	南スーダン		
サントメ・プリンシペ	モザンビーク		
ザンビア	モーリシャス		
シエラレオネ	モーリタニア		
ジブチ	モロッコ		
ジンバブエ	リビア		
スーダン	リベリア		
赤道ギニア	ルワンダ		
セネガル	レソト		

※ イランは南アジア AOTS 同窓会連合の一員として中東ではなくアジア地域に分類します。

お住いの国に AOTS 同窓会がない場合は、最も近い地域の同窓会を通じてお申し込みください。  
AOTS 同窓会一覧 <https://www.aots.jp/en/alumni/about/>